

# 「安心して暮らせる町」を目指して！

～町男女共同参画計画の基本目標の解説 その3～

本町では、昨年5月に住田町男女共同参画計画を策定し、男女共同参画社会の実現に向け取り組んでいます。そこで、3回に分けて、計画の基本目標について説明していきます。

## 基本目標

みんながお互いに協力し、安心して暮らせる町を創ろう



## 施策

母性保護の環境づくり

子育て支援の環境づくり

高齢者・障害者の自立支援

家庭生活と他活動の両立

どんな課題があるの？

以前より、改善されてはきましたが、家庭内において、子育てや高齢者介護の大部分は、女性が担っている現状があります。また、女性には、その身体に出産のための仕組みが備わっていることを男性が正しく理解していない面もあります。

どんな取り組みをすればいいの？

計画では、上記のような課題を解消するため、上記の基本目標を掲げ、その下に4つの施策を示しました。更に、目標実現のため、次のように、町と町民のみなさんの取り組みを具体的に、一緒に取り組んでいきたいと考えています。

【町の役割】・・・

女性検診、健康相談の実施  
保育サービスの充実、放課後児童の居場所の確保  
高齢者の自立支援、介護サービスの充実

【町民の皆さんの役割】・・・

検診の受診、家庭内での健康管理  
家庭内での子育てや高齢者介護の男女の役割分担  
女性の地域活動参加の家庭内支援

私たちの意識を少しずつ変えて、家庭内で男女が今まで以上に協力し、基本目標のような「安心して暮らせる町」を創っていきましょう。

■新刊図書紹介  
【中央公民館図書】

書名 著者名 内容紹介

【1】①こねこのポカリナ  
②どいかや  
③猫はひなたぼっこが大好き。こねこのポカリナにとっても、あったかい所でお昼寝するのは至福の時。だからやっぱ雨はきらい。ぬれちゃうし、ひなたぼっこができないんだもの。でもある雨の日には…。柔らかなタッチで描かれた可愛い子猫のお話。(幼児向け)

【2】①しあわせは子猫のかたち  
②乙一  
③大学生でひとり暮らしを決めたのは、ただ一人になりたかったからだ。それまで一度も話したことがない伯父に案内された古い一軒家。そこで静かな日々を過ごすはずだったのに、気付くといたずら好きな「同居人」がいて…!?その他、「失踪ホリデイ」も収録。(児童向け)

【3】①心がほかほかするニュース  
②日本新聞協会・編  
③日常の中のほんの1コマを切り取った新聞のニュース。そこから全国の読者が選んだHAPPYなエピソードの数々。心がほんのり癒されたり、思わず笑顔になったり、なんだか励まされたり。リアルで優しいお話を、ぜひ。(一般向け)

問い合わせ 住田町教育委員会  
生涯学習係 電話 46・3868

生涯学習係 電話 46・3868



すみたマナブ通信  
生涯学習に関する情報コーナー 住田町教育委員会



下有住子ども教室では、ドッジボールで交流！

## 学生ボランティアが住田っ子と交流

夏休みを利用して被災地を支援しようと、全国の学生ボランティアが「いわてGIN G A NETプロジェクト」として、五葉地区公民館を滞在拠点に活動しています。このプロジェクトは、岩手県立大学学生ボランティアセンターと、NPO法人のユースビジョン(京都市)と、さくらネット(兵庫県西宮市)が共同で実施しているもので、参加者は8月3日から9月20日まで1週間単位で入れ替わり、毎週80〜200人が参加予定、計1300人の参加が見込まれています。

釜石市や陸前高田市で仮設住宅に住む方々に憩いの場を提供する「お茶っさ口」の開催や、大槌町での子どもの遊び支援を主な活動としています。

8月17日には、本町の上有住、下有住の両放課後子ども教室で学習支援活動を行い、夏休み最終日となる有住小学校の児童に宿題を教えるなどしました。

無事宿題が終わると、今度は遊びの時間。子どもたちはドッジボールやお絵かきなどで、大学生ボランティアと思いっきり交流し、夏休みの思い出となりました。



上有住子ども教室では、みんなでお絵かき！

## チャンバラで礼儀作法も



「一本とれるとすごく楽しい!!」

スポーツチャンバラ大会が、「カムイくらぶ」が企画したもので、町内の小学生15人が参加しました。通常は個人戦で行われるスポーツチャンバラですが、この日は日野敏弘さん「中上」の指導のもと、住田ローカルルールの「戦国殿様合戦ゲーム」により、東軍と西軍に分かれて互いの殿様を撃つ団体戦を楽しみました。

スポーツチャンバラを通じて、礼儀作法なども学ぶことができるのが特徴。正座をして頭を下げ、しっかりとあいさつをすることや、相手に背中を見せない武道の精神を児童たちは学びました。

## 映画で戦争の恐ろしさを学ぶ

夏休み親子の映画会が、8月10日、生活改善センターで行われ、町内の親子32人が名作を楽しみました。この日上映されたのは、アニメ「いわたくんちのおばあちゃん」と、グリム童話「命の水」の2本。

「いわたくんちのおばあちゃん」は、広島への原爆投下を題材とした内容で、戦争のことをよく知らなかった児童たちは、戦争、原爆の恐ろしさを学びました。

また、「命の水」では、王様の跡継ぎ争いの様子を通じて、正直に生き



「戦争ってこんなに怖いものなんだね…」